

手をつなぐ

題字 藤本利夫書

〈1988年7月9日創刊〉
 発行2019年1月1日 〈毎月1日発行〉
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 eメールshiga.minken@gmail.com
 HP: http://shiga-minken.jindo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所



前面に開ける美しい海 宮古島砂山ビーチにて

撮影 茶谷淑子

《 今月の紙面 》

- ・新年のご挨拶……………P1
- ・新たな10年の始まりの年を迎えて / 黒田吉孝……………P2
- ・30周年記念の会を開催……………P3
- ・記念講演概要……………P4・5
- ・滋賀で歴教協近畿ブロック研究集会を開催/奥村信夫……………P6・7
- ・【今学校で】子どもたちから学んだこと/伊藤尚子……………P8

《 2019年1月号 No. 367 》



滋賀県民主教育研究所
 理事長 黒田吉孝
 所 長 岸本 実
 事務局員一同

二〇一九年元旦

昨年、多くの自然災害に見舞われた年でした。自然の力の前になすすべもなく立ち尽くす人間。けれど、人間の力も小さくはありません。沖繩知事選の玉城氏の勝利は、自然を守ろうとする人々の声を反映したものでした。二〇一九年は憲法を守る正念場になります。少し後退したように見える時ほど油断大敵。
 滋賀民研も40周年をめざして新たな一歩を踏み出す年になります。皆様の益々のご健闘とご健康をお祈り申し上げます。

新たな一〇年の始まりの年を迎えて

滋賀県民主教育研究所理事長 黒田 吉孝

滋賀県民主教育研究所は昨年30周年を迎えることができました。

30年間と言われれば、それぞれ、さまざまな思いをもって振り返られるのではないのでしょうか。設立当時活躍された方の中には物故された方もおられますが、それぞれの思いを次の世代にバトンタッチし滋賀民研としての歴史を作っていきたいと思います。滋賀民研設立30周年記念集会を昨年12月にもち、これまでの歴史を振り返り、これからの期待等を交換し、無事集会を終えることができました。

20周年記念集会は、多くの関係団体が参加し、各団体の紹介や連帯の挨拶が中心でしたが、今回は、滋賀民研会員の個人として参加された方が多く、それぞれの近況や

民研への期待・注文等、会員同士

のつながりがもてた集会であったと言えます。タイトルの「新たな10年の始まりの年を迎えて」には、10年後の40周年記念集会を視野に入れ、そこにつながる1年目として活動を自覚し、厳しい状況に對峙し、滋賀民研歴史を築いていくこととの思いをこめています。

ところで、滋賀民研設立時、その性格・運営をめぐって、「教育が社会的営みである以上当然運動とかかわりをもつけれども、民研はあくまで教育研究機関であるという意見と教育研究活動を中心としながらも、あわせて民主的な教育運動推進のセンター的役割を担うべきだとする意見」があったとのことです。これらの意見は今日においても重要と思われませんが、

さらに、教職員、父母・市民の教育等に対する思いや悩みを受けとめ、リアリティをもった活動を進めながら、滋賀民研自体の足腰を強くしていくことがこれまで以上に求められています。設立当時は、教職員組合を始めとする団体の強いバックアップがありました。

今日の特徴は、諸団体との連携を保持しながらも、さらに、個人として民研に協力・参加しようとする方々とのつながりを求めていくことだと考えます。これまでになく活動が求められていると言えます。

話は変わりますが、12月、今日の社会状況を照らし出す記事が満載でした。例えば、2019年度政府予算案での米国防費兵器爆買い・軍事費過去最大5兆2574億円、消費税率10%への引き上げ閣議決定、原発輸出すべて暗礁、外国人受け入れ拡大の国会審議での虚偽・改ざん・隠蔽、教職員時間外労働への中教審の答申素案提案、人気タレントの「辺野古埋め立てストップ」の賛同の輪の広がり、参院憲法審査会今国会での実質審議を見

送り等です。今年は、選挙を含め、社会の激動が予想されます。民研の理念を大切にし、民主教育を護り育てていくため、多くの人とつながり、情報を発信していきましょう。(くろだよしたか)



30周年記念の会に参加して下さった方、メッセージをお寄せ下さった方、ありがとうございました。十分な準備をすることが出来なかったことをお詫び申し上げます。

にもかかわらず、久しぶりに顔を見せて下さった方、県内のみならず京都からお見え下さった方などと楽しい会話が弾み、少人数ながら楽しい会になりました。心よりお礼申し上げます。